

时节章~~♪

成田市立中台中学校 学校だより

文責:内田 淳

令和6年 11月1日(金) Vol.26

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に」 「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

百・歌・繚・乱

10月31日(火)、成田国際文化会館大ホールにて、本校の合唱コンクールが行われました。校外学習や修学旅行など、慌ただしい中でしたが、わずかな時間も惜しんで、互いに励まし合って磨き合って、今日のステージで、積み重ねてきた成果を披露しました。

どのクラスも、入念な準備に支えられた自信と、ともに悩みながら乗り越えてきた絆とに支えられ、歌う楽しさを全身で表しながら、誇らしく、堂々と歌い上げました。

【1年B組】



【学級紹介】



【課題曲「夢の世界を」】



【自由曲「行き先」】

一番手なのに、緊張をあまり感じさせず、明るく元気に始まりました。課題曲と自由曲の曲想の違いをよく表現できていて、特に自由曲の弾む感じは1Bに合っています。ユニゾンの力強い響きが素敵でした。また、男声と女声の掛け合いのハーモニーも美しく、伸びやかで気持ちよかったです。



【課題曲「夢の世界を」】



【自由曲「変わらないもの」】

【1年A組】



【学級紹介】

優しい響きの歌声が、課題曲・自由曲のどちらにも合っていました。ユニゾンの一体感と、男声女声のハーモニーの美しさなど、表情が豊かでした。ロもよく開いていて、体でリズムを取りながら歌う姿も見られ、合唱を楽しんでいる様子が伝わってきました。

【2年A組】



【学級紹介】



【課題曲「明日に続く道」】



【自由曲「輝くために」】

ユニゾンの部分がたいへん美しく、引きつけられました。女声・男声ともに、ハーモニーも単独パートも存在感があり、際立っていました。全体的に、声量があり、太くて分厚い印象に圧倒されました。曲の趣旨をよく理解しているようで、上手に表現していました。



【課題曲「明日に続く道」】



【2年B組】

【学級紹介】



【自由曲「キミのもとへ…】

全員が大きく口を開けていて、美しいハーモニーを奏でていました。音程が、細かいところまでしっかりしていて、粘り強く練習してきたことが分かります。時に優しく、時に力強く語りかけるように歌っており、詩の内容によく合った表現で演奏することができました。

【有志合唱団も頑張りました♪】



【合唱曲「心の瞳」】



【合唱曲「僕のこと」】

歌の大好きな仲間が、楽しみながら練習してきた成果を、存分に発揮しました。歌詞がはっきりと聴き取れる歌唱で、歌の世界を味わって聴くことができました。

団員の皆さんが「合唱の伝道師」となって、身に付けた技術を各学級でさらに広め、定着することを願っています。

【3年A組】



【学級紹介】



【課題曲「歌え歌え!!」】



【自由曲「群青」】

「いざ歌え」のフレーズが、互いに呼びかけ合っているように響き、引きつけられました。また「群 青」は、一人ひとりが主人公のように感じられ、花火や夕日の情景が目に浮かびました。表現に緩急が あり、繊細な表現から爆発的な音量まで、見事な演奏でした。



【3年B組】



【学級紹介】



【自由曲「青い鳥」】

男女のバランスがよく、日頃の雰囲気が歌ににじみ出ていました。「青い鳥」の歌い出しのはかなげ なラララから力強いサビまでの変化が見事で、青い鳥が、戸惑いながらも決然と羽ばたいてく様子が目 に浮かびました。細かいところまでこだわり抜いた成果が表れていました。









【校歌と、全校合唱「時を越えて」の指揮者と伴奏者たち……全校生徒の心が一つになりました】

【結果発表】

最優秀賞の3年A 組は、6日(水)に、 行われる「二部会音 楽発表会」に出場し ます。

(当日は、吹奏楽 部も出場します)

最慢秀員	3年A組
特別賞	3年B組
欅 賞	1 A•自由曲指揮者
	2B•自由曲伴奏者
	3B•課題曲指揮者

「勝負ではない」と分かっていても、喜びや悔 しさは、誰にもありますね。それでも、どのクラ スも、すばらしい合唱で締めくくりました。

「人事を尽くして天命を待つ」とは、「可能な 限りの努力をしたら、あとは結果を待つ」という 意味。中台中の合唱が、これからさらに伸びてい くであろうことを、心から期待して見守っていこ うと思います。